



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月11日

上場会社名 株式会社日神グループホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 8881 URL <https://www.nisshin-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神山 隆志
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務 (氏名) 黒岩 英樹 TEL 03-5360-2016
 半期報告書提出予定日 2024年11月13日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（動画配信を予定）

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	26,943	6.9	475	—	301	—	154	—
2024年3月期中間期	25,206	△16.0	△462	—	△594	—	△488	—

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 33百万円 (—%) 2024年3月期中間期 △308百万円 (—%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	3.31	—
2024年3月期中間期	△10.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	124,901	66,381	53.0	1,415.52
2024年3月期	121,999	67,415	55.1	1,437.45

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 66,196百万円 2024年3月期 67,196百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	23.00	23.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	23.00	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	82,000	1.2	3,700	4.9	3,400	5.4	2,200	4.5	47.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期中間期	46,951,260株	2024年3月期	46,951,260株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	186,812株	2024年3月期	204,412株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年3月期中間期	46,752,715株	2024年3月期中間期	46,739,148株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の5ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

(自己株式に関する情報)

当社は「株式給付信託 (BBT)」を導入しており、当該信託が保有する当社株式を、中間連結財務諸表において自己株式として計上しております。したがって、1株当たり中間純利益及び1株当たり純資産を算定するための期末の普通株式及び普通株式の期中平均株式数について「株式給付信託 (BBT)」が所有する当社株式を控除しております (2025年3月期中間期末株式140,900株、期中平均株式数152,633株)。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 中間連結貸借対照表	6
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	8
中間連結損益計算書	8
中間連結包括利益計算書	9
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計方針の変更)	10
(会計上の見積りの変更)	10
(修正再表示)	10
(中間連結貸借対照表に関する注記)	11
(中間連結損益計算書に関する注記)	12
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	13
(重要な後発事象)	14
(追加情報)	14

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間の我が国の経済は雇用環境の改善やインバウンド需要の回復等により、経済活動の正常化が継続しております。一方で資源価格・エネルギー価格の高騰や、金利上昇の懸念等先行きが不透明な状況であります。

当社グループの属する不動産・建設業界におきましては、底堅い需要に支えられているものの、地価の高止まりや建築資材の高騰等、事業環境は厳しい状況が続いております。

こうした中、当社グループの当中間連結会計期間の経営成績は、売上高が26,943百万円（前年同期比6.9%増）、売上総利益は3,829百万円（前年同期比37.0%増）、営業利益は475百万円（前年同期営業損失462百万円）、経常利益は301百万円（前年同期経常損失594百万円）、親会社株主に帰属する中間純利益は154百万円（前年同期親会社株主に帰属する中間純損失488百万円）となりました。

報告セグメントにて区分した場合の売上高及びセグメント損益は以下のとおりです。

① 不動産事業

当中間連結会計期間は新築分譲マンションの販売が前年同期に比べ増加しておりますが、中古マンション及び一棟売却物件の販売が減少したことにより、売上高は4,767百万円（前年同期比14.7%減）となりました。また、売上高の減少を受け、セグメント損失は645百万円（前年同期462百万円の損失）となりました。

（不動産事業セグメントにおける営業状況）

ア. 営業収入の内訳

区分	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	
	金額 (千円)	前年同期比 (%)	金額 (千円)	前年同期比 (%)
不動産販売事業	5,242,222	25.6	4,352,419	△17.0
不動産賃貸事業	192,807	46.6	227,500	18.0
その他附帯事業	157,314	32.2	187,147	19.0
合計	5,592,343	26.4	4,767,067	△14.8

イ. 不動産販売事業の内訳

区分	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)			当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)		
	数量	金額 (千円)	前年同期比 (%)	数量	金額 (千円)	前年同期比 (%)
新築マンション	26戸	1,236,162	△47.8	45戸	2,131,388	72.4
中古マンション（買取再販）	41戸	1,431,433	22.0	27戸	892,758	△37.6
不動産証券化事業	1物件	420,000	—	1物件	332,000	△20.1
戸建	10戸	294,472	△36.0	16戸	580,273	97.1
一棟売却	1棟	993,654	—	—	—	—
その他（土地）	3物件	866,500	407.0	1物件	416,000	△52.0
合計	—	5,242,222	25.6	—	4,352,419	△17.0

ウ．販売状況の推移

a．新築マンション

期間（月）	2024年3月期 (2023年4月～2024年3月)				2024年4月以降	
	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9
期首在庫（戸）	59	44	33	34	21	14
当期完成（戸）	0	0	73	355	0	34
当期引渡（戸）	15	11	72	361	7	38
振替（戸）	0	0	0	7	0	0
期末在庫（戸）	44	33	34	21	14	10

b．中古マンション（買取再販）

期間（月）	2024年3月期 (2023年4月～2024年3月)				2024年4月以降	
	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9
期首在庫（戸）	53	34	33	32	22	9
当期仕入（戸）	8	13	18	4	4	3
当期引渡（戸）	27	14	19	14	17	10
期末在庫（戸）	34	33	32	22	9	2

c．戸建

期間（月）	2024年3月期 (2023年4月～2024年3月)				2024年4月以降	
	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9
期首在庫（戸）	2	8	5	8	14	14
当期完成（戸）	12	1	10	10	11	2
当期引渡（戸）	6	4	7	4	11	5
期末在庫（戸）	8	5	8	14	14	11

エ．未完成在庫（事業支出金）

	2024年3月期 (2023年4月～2024年3月)				2024年4月以降	
	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末
事業支出金 (百万円)	11,637	18,252	17,750	13,912	16,502	20,858

(注) 1 事業支出金は主に土地代及び建築代金の一部です。

2 2024年9月末に計上している事業支出金にかかる物件の販売計画は、売上高約60,700百万円です。

オ. 契約状況

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)				当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)			
	期中契約高		期末契約残高		期中契約高		期末契約残高	
	戸数 (戸)	金額 (千円)	戸数 (戸)	金額 (千円)	戸数 (戸)	金額 (千円)	戸数 (戸)	金額 (千円)
分譲マンション	255	10,272,129	313	12,623,201	223	9,828,182	242	10,530,671

(注) 上記の他、不動産証券化事業に係る期末契約残高が、前中間連結会計期間は5,750,000千円、当中間連結会計期間は2,435,000千円あります。

② 建設事業

売上高は17,776百万円（前年同期比12.7%増）、セグメント利益は933百万円（前年同期206百万円の損失）となりました。なお、当中間会計期間の工事売上高に係る受注は請負金額に建設コストの上昇分を織り込んだものであるため、セグメント利益が改善しております。

当中間連結会計期間における多田建設株式会社の受注実績・売上（完成工事高）実績は次のとおりであります。

		期首繰越残高 (千円)	期中受注高 (千円)	期中完成工事高 (千円)	期末繰越残高 (千円)	
前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	建築工事	外部取引	31,819,950	16,805,251	15,148,844	33,476,357
		内部取引	1,168,182	935,622	622	2,103,182
	土木工事	外部取引	797,660	567,100	543,212	821,548
		内部取引	—	22,000	—	22,000
	計		33,785,792	18,329,973	15,692,678	36,423,087
当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	建築工事	外部取引	34,809,209	15,510,096	17,153,787	33,165,518
		内部取引	2,122,000	956	937,956	1,185,000
	土木工事	外部取引	564,206	1,734,651	181,183	2,117,674
		内部取引	22,000	—	—	22,000
	計		37,517,415	17,245,703	18,272,926	36,490,192

③ 不動産管理事業

不動産管理事業は、マンション共用部分の管理、ビル管理、賃貸物件の管理受託、これら管理業務に伴うリフォームや大規模修繕等の工事及び賃貸物件の販売を行っております。

賃貸物件の販売が増加した結果、売上高は4,390百万円（前年同期比15.1%増）、セグメント利益は423百万円（前年同期比5.5%増）となりました。

営業収入の内訳

区分	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	
	金額 (千円)	前年同期比 (%)	金額 (千円)	前年同期比 (%)
不動産売上高	519,536	△83.2	913,286	75.8
工事完成売上高	1,125,786	1.9	1,253,978	11.4
受託料収入	1,754,982	1.6	1,833,723	4.5
賃借料収入	219,573	△3.2	197,214	△10.2
その他	194,177	△3.9	192,057	△1.1
合計	3,814,056	△39.9	4,390,260	15.1

④ その他

日神ファイナンス株式会社は、少額の新規貸付を若干行っておりますが、縮小均衡を目指しております。

売上高は9百万円（前年同期比60.4%減）、セグメント利益は5百万円（前年同期比17.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の財政状態は次のとおりです。

① 資産

前連結会計年度末より2,902百万円増加し、124,901百万円（前年度末比2.4%増）となりました。

この主な原因は、現金及び預金の減少8,620百万円、販売用不動産の増加3,386百万円、不動産事業支出金の増加7,289百万円であります。

② 負債

前連結会計年度末より3,936百万円増加し、58,520百万円（前年度末比7.2%増）となりました。

この主な原因は、電子記録債務の減少4,171百万円、短期借入金の増加10,234百万円、長期借入金の減少2,116百万円であります。

③ 純資産

前連結会計年度末より1,034百万円減少し、66,381百万円（前年度末比1.5%減）となりました。

この主な原因は、親会社株主に帰属する中間純利益の計上による増加154百万円、剰余金の配当による減少1,078百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては2024年5月10日に公表した数値から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	57,920,385	49,299,838
受取手形・完成工事未収入金等	14,254,492	16,092,397
電子記録債権	※1 1,644,796	※1 1,623,452
販売用不動産	7,561,606	※3 10,947,851
不動産事業支出金	21,511,774	28,801,311
未成工事支出金	5,868	40,560
短期貸付金	16,951	2,461
未収入金	1,450,367	209,095
その他	868,679	1,310,952
貸倒引当金	△82,836	△83,951
流動資産合計	105,152,085	108,243,970
固定資産		
有形固定資産	11,283,178	※3 11,113,764
無形固定資産	270,245	261,778
投資その他の資産	※2 5,294,204	※2 5,282,260
固定資産合計	16,847,628	16,657,802
資産合計	121,999,714	124,901,773
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	※5 4,664,578	5,020,433
電子記録債務	※4,※5 8,524,632	※4 4,352,865
短期借入金	11,794,437	22,029,102
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
未払法人税等	444,987	316,104
引当金		
賞与引当金	496,508	377,764
完成工事補償引当金	124,021	160,682
工事損失引当金	4,944	—
株主優待引当金	51,306	9,548
その他	3,000,735	2,962,844
流動負債合計	29,126,152	35,249,344
固定負債		
社債	220,000	210,000
長期借入金	※4 22,918,988	※4 20,802,488
引当金		
役員株式給付引当金	59,384	61,821
退職給付に係る負債	1,771,659	1,724,822
その他	487,994	472,025
固定負債合計	25,458,026	23,271,157
負債合計	54,584,179	58,520,502

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,111,411	10,111,411
資本剰余金	428,502	429,780
利益剰余金	56,184,965	55,263,390
自己株式	△105,239	△96,388
株主資本合計	66,619,639	65,708,193
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	571,063	485,143
退職給付に係る調整累計額	5,924	2,959
その他の包括利益累計額合計	576,987	488,103
非支配株主持分	218,907	184,974
純資産合計	67,415,534	66,381,271
負債純資産合計	121,999,714	124,901,773

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	※ ² 25,206,107	※ ² 26,943,689
売上原価	22,410,262	23,114,050
売上総利益	2,795,844	3,829,639
販売費及び一般管理費	※ ¹ 3,258,520	※ ¹ 3,353,853
営業利益又は営業損失(△)	△462,675	475,785
営業外収益		
受取利息	588	4,203
受取配当金	10,137	11,152
貸倒引当金戻入額	15,796	7,224
保険戻戻金	4,902	12,957
その他	47,242	53,784
営業外収益合計	78,667	89,322
営業外費用		
支払利息	194,587	237,115
支払手数料	6,594	13,563
その他	8,915	13,224
営業外費用合計	210,097	263,904
経常利益又は経常損失(△)	△594,105	301,203
特別利益		
固定資産売却益	2,593	—
特別利益合計	2,593	—
特別損失		
固定資産除却損	—	10,719
固定資産売却損	1,992	—
特別損失合計	1,992	10,719
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△593,504	290,483
法人税、住民税及び事業税	62,213	171,693
法人税等調整額	△168,888	△3,344
法人税等合計	△106,675	168,349
中間純利益又は中間純損失(△)	△486,829	122,134
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に帰属する中間純損失(△)	1,694	△32,656
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△488,523	154,791

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）
中間純利益又は中間純損失（△）	△486,829	122,134
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	174,674	△85,917
退職給付に係る調整額	3,895	△2,965
その他の包括利益合計	178,570	△88,882
中間包括利益	△308,259	33,252
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	△309,953	65,908
非支配株主に係る中間包括利益	1,694	△32,656

（3）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（会計上の見積りの変更）

該当事項はありません。

（修正再表示）

該当事項はありません。

(中間連結貸借対照表に関する注記)

※1 手形の割引高

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
電子記録債権割引高	270,000千円	300,000千円

※2 資産の金額から直接控除している貸倒引当金の額

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
投資その他の資産	148,082千円	153,059千円

※3 固定資産から不動産事業支出金への保有目的の変更

前連結会計年度（2024年3月31日）

該当事項はありません。

当中間連結会計期間（2024年9月30日）

地域	種類	用途	期末簿価
東京都	土地及び建物	賃貸用不動産	64,411千円

※4 財務制限条項

前連結会計年度（2024年3月31日）

連結子会社である多田建設株式会社の当連結会計年度末における長期借入金及び電子記録債務について、純資産及び経常利益に係る財務制限条項が付されております。

当中間連結会計期間（2024年9月30日）

連結子会社である多田建設株式会社の当中間連結会計期間末における長期借入金及び電子記録債務について、純資産及び経常利益に係る財務制限条項が付されております。

※5 期末日満期手形等の会計処理については、満期日に決済が行われたものとして処理しております。

なお、前連結会計年度末日が金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形等を満期日に決済が行われたものとして処理しております。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
支払手形	15,390千円	一千円
電子記録債務	1,529,790	—

6 保証債務

(1) 販売顧客の金融機関等からの借入に対し債務保証を行っております。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
販売顧客	1,380千円	874千円

(2) 連結子会社である日神ファイナンス株式会社は、賃借人と保証委託契約を締結し、契約上家賃の6ヶ月分相当額を上限として家賃保証をしております。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
保証委託契約に基づく保証債務額	3,376千円	3,376千円

(3) 連結子会社である多田建設株式会社は、以下の会社の住宅販売に係る手付金等の保証会社の保証残高について連帯保証をしております。

前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
(株)アーネストワン	238,250千円
明和地所(株)	181,744
(株)中央住宅・三信住建(株)	60,080
合計	480,074千円
(株)アーネストワン	125,970千円
(株)坂入産業	184,376
明和地所(株)	181,744
合計	492,090千円

(中間連結損益計算書に関する注記)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
広告宣伝費	115,225千円	104,039千円
給料	1,338,152	1,299,761
賞与	37,057	33,393
賞与引当金繰入	249,076	261,714
貸倒引当金繰入	8,549	6,256
役員株式給付引当金繰入額	12,053	10,885
退職給付費用	63,020	66,166
減価償却費	82,300	114,730

※2 前中間連結会計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）及び当中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

当社グループでは、不動産事業セグメントにおける分譲マンションの顧客への引き渡し及び建設事業セグメントにおける完成工事物件の引き渡しが年度末に集中するため、連結会計年度の上半期の売上高と下半期の売上高との間に著しい相違があり、上半期と下半期の業績に季節的変動があります。

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
現金及び預金	48,219,915千円	49,299,838千円
定期預金	△17,910,000	△18,640,000
現金及び現金同等物	30,309,915千円	30,659,838千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前中間連結会計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額	中間連結損益 計算書計上額 (注2)
	不動産事業	建設事業	不動産 管理事業	計				
売上高								
外部顧客に対する売上高	5,592,343	15,775,498	3,814,056	25,181,899	24,208	25,206,107	—	25,206,107
セグメント間の内部売上 高又は振替高	78,998	1,166	84,484	164,649	22,024	186,674	△186,674	—
計	5,671,341	15,776,665	3,898,541	25,346,548	46,232	25,392,781	△186,674	25,206,107
セグメント利益又は損失 (△)	△462,142	△206,309	401,048	△267,403	4,506	△262,896	△199,778	△462,675

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、信用保証業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額	中間連結損益 計算書計上額 (注2)
	不動産事業	建設事業	不動産 管理事業	計				
売上高								
外部顧客に対する売上高	4,767,830	17,776,006	4,390,260	26,934,097	9,592	26,943,689	—	26,943,689
セグメント間の内部売上 高又は振替高	75,506	937,956	39,266	1,052,728	22,020	1,074,749	△1,074,749	—
計	4,843,336	18,713,962	4,429,526	27,986,825	31,613	28,018,438	△1,074,749	26,943,689
セグメント利益又は損失 (△)	△645,356	933,795	423,248	711,686	5,277	716,963	△241,178	475,785

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、信用保証業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメント合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

セグメント利益又は損失 (△)	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間
セグメント間取引消去	△608,535	△601,084
全社収益※1	661,350	627,100
全社費用※2	△252,593	△267,193
合計	△199,778	△241,178

※1 全社収益は、主に当社におけるグループ会社からの経営指導料及び受取配当金であります。

※2 全社費用は、主に当社におけるグループ管理に係る一般管理費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

前中間連結会計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）及び当中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

前中間連結会計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）及び当中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

（追加情報）

該当事項はありません。